

超撥水剤の塗工マニュアル

2025. 1



【超撥水剤】

- ・超撥水に関する本技術は、型枠面と密着性を高める下地層と、超撥水性能を付与する超撥水層により構成されています。
- ・下地層には、下地剤（TS コート#27）と希釈溶剤（市販 酢酸エチル）を同量混合したコート剤を用います。
- ・超撥水層には、超撥水剤（YS コート 7%）を用います。
- ・いずれにも引火性の溶剤が含まれているため、保管および塗布作業の際は、十分注意して下さい。
- ・TS コート#27（6.5kg）、酢酸エチル（15kg）、YS コート 7%（9kg）で、40m²～60m²に施工ができます。

【木材（板材）の注意事項】

- ・塗布する木材は、無垢材を基本としてください。なお、塗装合板など水をはじく型枠には超撥水剤が上手く塗れないことがありますのでご注意ください。
- ・塗布する木材が水分を含んでいると木材と下地層の密着性が得られないため、乾燥した木材（含水率 15%以下を推奨）を使用してください。
- ・塗布面に油分の付着がないことを確認してください。
※剥離剤などの油分があると、超撥水の効果が得られません。

【塗工道具の推奨品】

- ・刷毛は、写真 1 のプラグレ（大塚刷毛製造株式会社）を推奨しています。
- ・ローラーは、マイクロファイバーの短毛（5～6mm 程度）を推奨しています。
※浮造りの程度や出目地等の有無によって使用する道具を決めてください。
- ・下地層（TS コート#27）の攪拌には、ペイントミキサーを使用してください。
- ・塗工や計量には、ローラーバケットやプラスチック容器等を使用してください。



写真 1 刷毛



写真 2 攪拌用（ペイント）ミキサー



写真 3 ローラーバケット



写真 4 プラスチック容器

【塗工方法】

(1) 塗工面の清掃

超撥水剤を塗布する面を刷毛などで清掃してください。

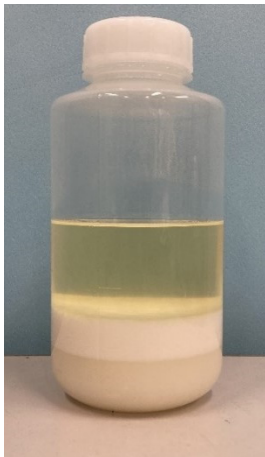


写真 5 型枠の清掃の様子

(2) 下地層 (TS コート#27 および酢酸エチル) の塗工

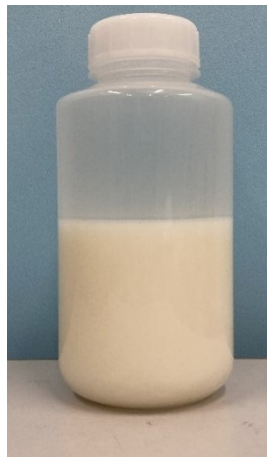
① TS コート#27 をミキサーなどでよく攪拌してください。

※TS コート#27 は分離しやすいため、
沈殿が無くなるまで (下記写真参照) 攪拌してください。



攪拌前の分離沈殿状況

写真 6 TS コート#27



攪拌後

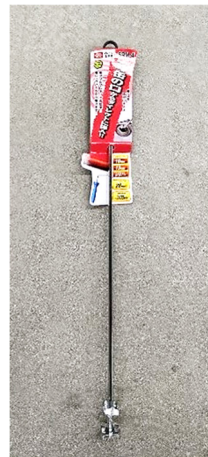


写真 7

攪拌用ミキサー



写真 8

攪拌の様子

- ②TS コート#27 および酢酸エチルを同量（各 0.5L~1L 程度）
取り出してください。
- ③取り出した TS コート#27 と酢酸エチルをバケツ等に入れ、均一になるまで混
ぜてください。
- ④均一に混ぜた下地層を下記のように、刷毛またはローラーで塗布してください。
下地層が乾き始めたあとは、重ねて塗らないように注意ください。
※下地層は均一に塗ることが大切です。
- ⑤塗布した下地層を乾かしてください。
※環境条件によりますが、自然乾燥では3時間から半日程度の時間が必要となり
ます。



写真9 下地層の塗工の様子

(3) 超撥水層 (YS コート 7%) の塗工

- ①下地層が十分に乾燥していることを確認して下さい。
- ②YS コート 7%の缶をよく振った後、
1L~2L 程度をバケツに取り出して下さい。
- ③写真 10 のように、刷毛またはローラーで
下地層を塗布した面に塗布して下さい。
※塗布しすぎたとしても、余剰分は乾くと取れるため、
問題ありません。
- ④塗布した超撥水層を乾かして下さい。
※環境条件によりますが、自然乾燥では 3 時間程度で乾きます。
- ⑤塗布面を綺麗な刷毛を使用して余剰分を含めて均して下さい。
※力強く均す必要はありません。



写真 10 超撥水層の塗工の様子



写真 11 余剰な超撥水剤

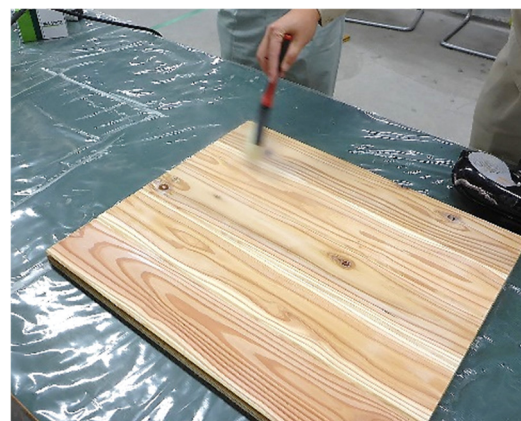


写真 12 超撥水剤の均し作業

【免責事項】

本マニュアルの使用にあたっては、以下を必ずご確認ください。

- ・本マニュアルは、施工に関する留意点をまとめつつ、推奨事項、要相談事項、避けるべき事項、参考情報にも言及しているものではありませんが、販売者は、実際の施工に関しては、一切の責任を負いません。
- ・本マニュアル記載の各項目に基づかない手順・施工方法により発生した不具合等について、販売者は、一切の責任を負いません。
- ・販売者は、性能・効果等に関する保証は一切いたしません。

以上